

「ハロウィン」×「パンダ」

今年だからこそ実現した組み合わせ!

10/31までの期間限定台!

ハロウィンキャッチャー登場

株式会社東洋(埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫、以下当社)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数がギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市)」は、今年のハロウィンにぴったりな、“食べると舌の色が変わる”パンダクッキーを景品とした、【ハロウィンキャッチャー】を10月19日(木)に登場させました。

ハロウィンの風物詩をクレーンゲームで表現



今回登場致しましたハロウィンキャッチャーは、【クレーンゲームを通して、どなたでも気軽に楽しめるハロウィン】をコンセプトに、**クレーン本体の下からかぼちゃのカプセルを吊るし、そのカプセルを景品に当て取り出し口に落としてGETして頂く面白キャッチャー**です。

ハロウィンと言えばかぼちゃのランタンこと「ジャック・オ・ランタン」が有名ですが、**今回本体の下につけたかぼちゃは、操作する度に揺れ、その姿は彷彿うジャック・オ・ランタンと再現したものとなっております。**

パンダの赤ちゃんの誕生記念も込めて



また、**今年上野の動物園でパンダの赤ちゃんが生まれ、とても話題になりました。**今年のハロウィンキャッチャーの景品は、**赤ちゃんパンダの誕生のお祝いも込められており、その記念としてパンダに関連がある商品を探しました。**ハロウィンと言えば仮装ですが、食べると舌の色が**赤と青**に染まり、仮装要素もある**パンダの形をしたクッキー**を採用。その結果、今年ならではのハロウィンとパンダのコラボをしたハロウィンキャッチャーは見て、遊んで、食べて楽しい、まさにこの時期ぴったりな景品がゲットできる、面白キャッチャーとなりました。



世界一のゲームセンター『エブリディ』では今後も、他のゲームセンターには無いような、変わった面白クレーンゲームを提供し続けていきます。